

産学官金連携統合情報センター / IIC

担当者：高橋 成典，北澤 信之，東方 博之
前川 慎喜，西井 準治

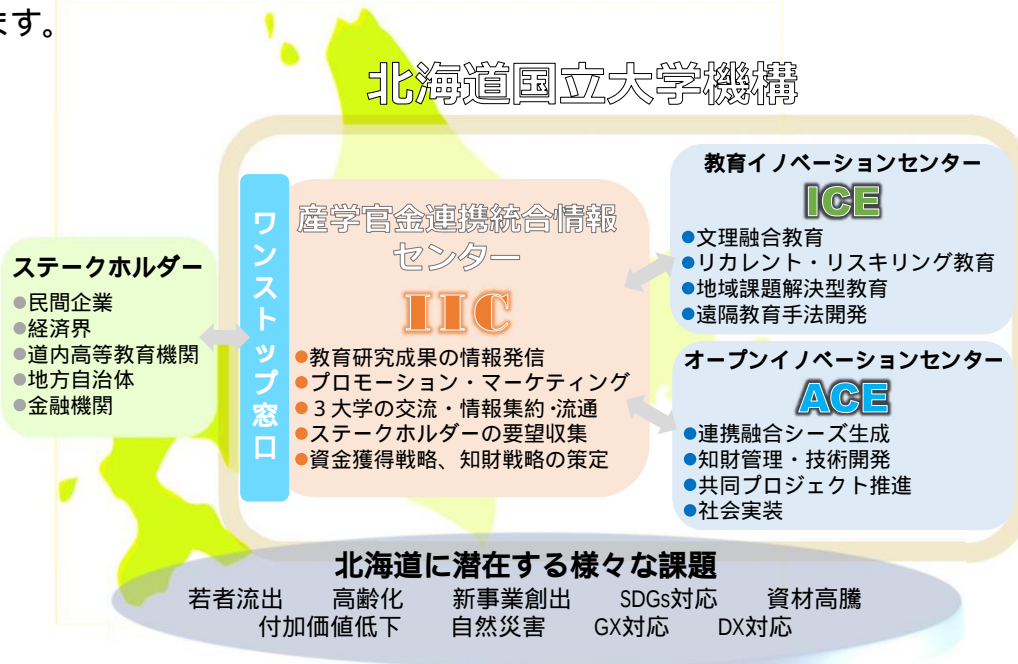


北海道国立大学機構は、小樽商科大学、帯広畜産大学、北見工業大学が経営統合し、2022年4月に誕生しました。商学・農畜産学・工学のそれぞれ学問分野を担う3大学の結束と産学官金の強力な連携の元で、多様な学生や社会人が国内外から数多く集う北海道の「**実学の知の拠点**」を構築します。

産学官金連携統合情報センター（**IIC**）は、産学官金の多様なステークホルダーとの連携を基礎に、外部資金の獲得、ニーズの把握に努め、機構3大学の異分野融合研究が創出するシーズとのマッチングにより**北海道の課題解決に貢献**します。

IIC のミッション

- 3大学の英知を結集した商農工連携体制で以下の3つに注力します。
- 3大学の教育研究の情報を網羅的に集約し、体系化する。
 - 教育研究の方向性を明確にし、外部資金の獲得、成果の情報発信を先導する。
 - ステークホルダーからの要望をタイムリーに収集し、教育研究に反映する。



産業の強靱化への貢献

北海道の強みは1次産業にあります。最近、気候変動に伴う大規模災害や生産性の低下など、地球規模の課題に端を発する問題が徐々に顕在化しています。

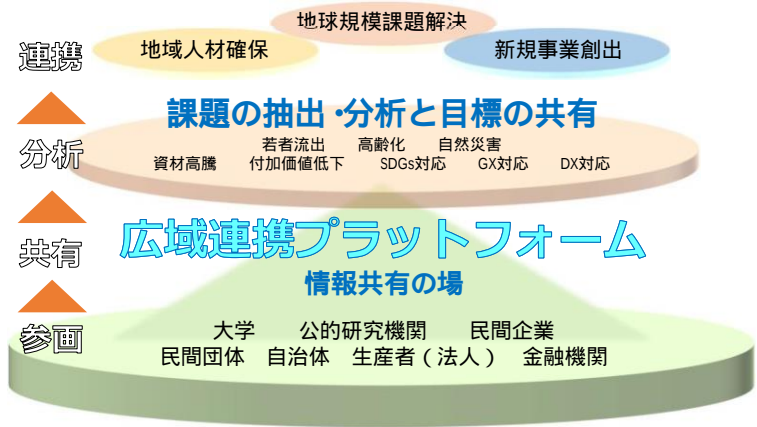
IIC は、SDGsやDXを視野に入れた「**強靱な1次産業**」への貢献と、2次・3次産業への波及をめざします。



広域連携プラットフォーム

地方公共団体、産業界などとの恒常的な連携のために、3大学に求められる**地域貢献のあり方**、地域から**求められる人材像**などに関して議論し、その情報を共有する場を形成しています。

その中では、高等教育機会や地域人材の確保、大学等を含めた地域社会の維持発展への貢献をめざして、**エビデンスに基づく地域の現状認識と課題分析**に取り組みます。



まずは**ワンストップ窓口**へ（<https://www.nuc-hokkaido.ac.jp/iic/>）

IIC は、機構内に設置されている連携融合教育・研究組織であるICE, ACEと情報共有しながら、3大学の英知を結集した商農工連携によって課題解決へ導きます。

